



No.75 暗号資産を買ってみました！



暗号資産とか、仮想通貨とか、いかにも怪しげ！
そんなものに手を出すなんて！と言われそうです。

昔若い時に、経済を本気で勉強しようと思うなら株を買えと言われました。
要は経済学など机上で勉強しても実態はわからぬ、自分の手出しのカネなら、必死に
マーケットを勉強するだろうということ。

当時公務員だったので株は買えませんでした。株というとなんとなくバクチに手を出
すようなイメージがありました。でも株式は直接金融を担う立派な金融商品です。
それからいうと、暗号資産など単なる投機！値段はあっという間に何倍にも数分の1に
もなるし、こんな不安定なものの通貨として使えるはずがない、というのが普通の人の感
覚でしょう。

国は法貨に強制通用力を持たせ、国の信用のもとに管理しています。もし経済秩序に
反すると思えば、資産取引を禁じることができるので、その意味で今のビットコインやア
ルトコインが将来生き残るかは政府の胸三寸と言えるでしょう。
ただ政府の力の及ばないところで事実上流通することはあり得ると思います。特に信用
力のない新興国やアフガンのような政情不安定な国で、銀行口座もクレジットカードもな
い人たちに便利な決済手段をもたらすとしたら、国がなんと云おうが大きな役割を果た
すでしょう。

フェイスブックがやろうとしたリブラ(今はディエム)もそれで、通貨当局からは敵意を持
たれたかもしれませんが、国民から見たとき、分散型のブロックチェーン技術によって安
定的で利便性の高いステーブルコインが提供されれば、将来圧倒的な支持を獲得する
かもしれません。



谷口博文の政策イノベーション

Date :2021年09月12日

まだすべてが発展途上なのでどうなるかわかりませんが、そのうち暗号資産が価値保存、価値尺度、価値交換という通貨の機能を果たせるようになる日が来るかもしれない。取引決済もやってみたい。それを楽しみにして、暗号資産の勉強をしながら持っておこうと思っています。